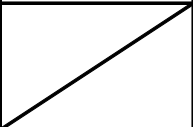


基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	27	事業名	子育て家庭への支援の充実		所管課	子ども政策課
事業の概要	子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センター、市内各児童館等を拠点として、子育てを行う市民に対し、子育て支援に関する情報を提供します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
働く女性を含めた子育て家庭に対する子育て支援に関する情報を提供するため、子育て支援情報誌「元気に育て！！調布っ子」を配布したほか、官民協働で「子育てガイド～妊娠期から子育て期にわたる支援～」の発行を行った。 また、多くの子育て支援に関する事業の情報をホームページやSNSで発信した。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、子育てに関する冊子を配布していくとともに、時代のニーズに合ったテーマを工夫しながら情報提供を実施していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	ゆりかご調布面接等で妊婦の方を中心に「元気に育て！！調布っ子」や「子育てガイド」を配布し、市の子育て情報の提供に活用することができた。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	27	事業名	子育て家庭への支援の充実		所管課	子ども家庭センター
事業の概要	子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センター、市内各児童館等を拠点として、子育てを行う市民に対し、子育て支援に関する情報を提供します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
子ども家庭支援センターすこやかでは、乳幼児とその保護者が気軽に集まり、子育てに関する情報交換に加え、健康管理、遊び、ブックスタートなど子育てが楽しくなるような場の提供を行った。また多岐にわたる専門の相談員による、子育てに関する悩み・疑問や妊娠期の方の相談を受けるとともに、エンゼル大学やひろばのお医者さんとして、子育てに関する様々な内容の講座や健康管理等に関する講習会を実施した。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、時代のニーズに合ったテーマを工夫しながら情報提供や講座を実施していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	エンゼル大学では、妊婦を対象に、外部講師を招きマタニティピラティスを行ったり、性教育をテーマにするなど、市民の興味や関心が高いテーマで実施した。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	27	事業名	子育て家庭への支援の充実		所管課	児童青少年課
事業の概要	子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センター、市内各児童館等を拠点として、子育てを行う市民に対し、子育て支援に関する情報を提供します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
子育てひろばでは、乳幼児とその保護者が気軽に集まり、子育てに関する情報交換に加え、健康管理、遊びなどを楽しく身につけ、子どもの健やかな成長を育む場の提供を行った。 また、専門の相談員による、子育てに関する悩み・疑問や妊娠期の方の相談を受けるとともに、月に一度、助産師による子育て相談、乳幼児の身体測定や、健康管理等に関する専門家の講演会や講習会を実施した。 このほかにも必要に応じて、子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センターと連携し、子育て支援に関する情報提供を行った。 また、市民ニーズを踏まえ、乳幼児専用室があるつつじヶ丘児童館(令和7年6月2日(月曜日)から令和7年10月31日(金曜日))までと佐須児童館(令和7年11月4日(火曜日)から令和8年3月31日(火曜日)まで)子育てひろば事業の時間延長を試行的に実施した。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、利用者に寄り添った居場所とするため、関係機関と連携し、利用者のニーズに沿った、質の高いサービスを提供する。 また、市民ニーズを踏まえ令和8年度は引き続き、佐須児童館において子育てひろば事業の時間延長を試行的に実施する。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	子育てひろば事業において、子育て中の保護者及びこれから子育てを始める保護者を支援するため、居場所の提供や相談の受付、講演会や講習会を開催し、多岐にわたる支援を行うことができた。また、子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センターと連携し、情報提供も行うことができた。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	27	事業名	子育て家庭への支援の充実		所管課	障害福祉課(子ども発達センター)
事業の概要	子ども家庭支援センターすこやかや子ども発達センター、市内各児童館等を拠点として、子育てを行う市民に対し、子育て支援に関する情報を提供します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
子どもの発達に関わる知識の普及・啓発、理解促進のため、市民向け講演会や保護者講習会を開催した。 1 市民講演会 (1) 開催回数 1回 (2) 参加人数 99人 2 保護者講習会 (1) 開催回数 4回 (2) 参加人数 74人						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、市民向け講演会や保護者講習会を開催することで、子どもの発達に関わる知識の普及・啓発、理解促進を図り、子育て支援に関する情報を提供していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	子育てを行う市民に対し、子どもの発達に関わる知識を始めとした子育てに関する情報を提供することで、子育て家庭への支援につながれた。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	28	事業名	子育てサービスの多様化と充実		所管課	子ども家庭センター
事業の概要	男女ともにワーク・ライフ・バランスが実現できるようすこやかを中心とした子育て支援のほか、保育園、学童クラブ、放課後子供教室事業等での取組等により、仕事と子育ての両立を支援する子育てサービスの充実を図ります。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
●調布市子ども家庭支援センターすこやかにおける一時預かり事業の実施 ・ 子どもショートステイ事業では、保護者が疾病や出産、家族の看護、冠婚葬祭などで子どもの養育ができな いときに、緊急一時的に子どもを預かった。 ・ すこやか保育事業では特に理由を問わず、保護者の必要に応じて子どもを預かった。 ・ トワイライトステイ事業では、保護者が夜間に及ぶ仕事等のため、恒常的に子どもの養育が困難な家庭に ついて、対象家庭の子どもを預かった。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、利用者の利便性に配慮した事業運営を行っていく。 様々なニーズに応えられるよう、すこやか内の一時預かり事業だけでなく、保育園等、他施設の 一時預かり先についても情報提供を行う。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	保護者のリフレッシュ時や緊急時・夜間に及ぶ就業時に施設で一時的に子どもを預かることで、保護者の負担を軽減し、ワーク・ライフ・バランスの実現の一端を担った。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	28	事業名	子育てサービスの多様化と充実		所管課	保育課
事業の概要	男女ともにワーク・ライフ・バランスが実現できるようすこやかを中心とした子育て支援のほか、保育園、学童クラブ、放課後子供教室事業等での取組等により、仕事と子育ての両立を支援する子育てサービスの充実を図ります。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
多様な保育施設・サービスを提供することで、子育て家庭の多様なニーズに幅広く応え、男女ともに働き続けることができるよう、子育て支援の充実を図った。 1 保育施設の提供 認可保育園、認証保育所等 2 多様な保育サービスの提供 延長保育事業、一時預かり、病児・病後児保育等						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、様々な家庭環境のニーズに応えられるようにするため、多様な保育サービスを提供していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	多様な保育施設・サービスを提供することで、家庭環境の違いによる個別なニーズに幅広く応えられるようにしているため。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの実現						
事業番号	28	事業名	子育てサービスの多様化と充実		所管課	児童青少年課
事業の概要	男女ともにワーク・ライフ・バランスが実現できるようすこやかを中心とした子育て支援のほか、保育園、学童クラブ、放課後子供教室事業等での取組等により、仕事と子育ての両立を支援する子育てサービスの充実を図ります。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
学童クラブでは、定員を超えた児童を受け入れ、保護者が就労・療養・介護等で放課後家庭にいない小学生を対象に、家庭に代わる放課後の適切な「遊びや生活の場」を提供した。 放課後子供教室事業あそびバでは、一部施設において開設時間を試行的に18時まで延長するとともに、子ども達のやりたい遊びをアンケート調査し、事業に反映させるなど内容の充実を図った。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	今後も調布に住み続けたい理由として、調布のまちの魅力や個性・特色が「子育て環境が良い」と感じている市民の割合					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
11.6%	13.0%	10.4%	11.7%	12.6%		20.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	保護者が安心できる環境整備を引き続き実施する。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	学童クラブについては、定員を超えた児童を受け入れや、新たに学童クラブを2施設開設した。また、放課後子供教室事業あそびバにおいて、開設時間の延長や子ども達のやりたい遊びのアンケート調査を実施し事業に反映させるなど、保護者及び利用者の更なる利便性向上や魅力向上につながったため。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題4 女性の活躍推進						
事業番号	38	事業名	女性の就職、再就職を支援する講座等の実施		所管課	多様性社会・男女共同参画推進課
事業の概要	経済的自立を目指して就職活動等を行う女性の相談に応じ、貸付・給付金制度の周知と利用促進を図るとともに、就労を支援する講座等を実施します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
1 相談事業の実施 グループ相談として、ライフステージに応じたキャリアデザインなどをテーマに意見交換等を行い、働くことを考える場を提供した。 2 女性の就労への支援 (公財)東京しごと財団と共催で、就業にあたっての心構えやはじめの一步を踏み出すためのノウハウ等を学び働くことへの意欲喚起を図る「しごと応援キャラバンin調布」や子育て女性向け再就職イベント、女性の多様な働き方の一つとして起業という選択肢があることを啓発し起業への支援につなげる「女性のための起業セミナー」などの就労支援セミナーを実施した。 また、講演会&パネルディスカッション「自分らしい これからの働き方」を開催し、ワーク・ライフ・バランスと女性活躍についての講演と、市内事業者や市の取組についてのパネルディスカッションを通し、すべての人が自分らしく働くための職場や家庭での助け合いを考える機会とした。さらに、男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」を同テーマで発行し、ワーク・ライフ・バランスを図るための情報提供を行った。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組に対する市民満足度(女性のみ)					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
63.9%	67.9%	66.0%	68.7%	74.1%		70.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	今後とも他部署や他の機関と連携しながら、年代、ニーズに合わせた女性の就労支援を行っていく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	グループ相談では、ライフステージに応じたキャリアデザインなど、同じ悩みを持つ方々が少人数で集まり話し合いを行うことで、活発な議論が交わされ充実した内容となった。女性の就労への支援では、就職活動や起業などにつながる支援を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進に関する講演会や情報提供を通じて、自分らしい働き方を考え、就労につながる支援をすることができた。今後とも他部署や他の機関と連携しながら、年代、ニーズに合わせた女性の就労支援を行っていく。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題4 女性の活躍推進						
事業番号	38	事業名	女性の就職、再就職を支援する講座等の実施		所管課	産業振興課
事業の概要	経済的自立を目指して就職活動等を行う女性の相談に応じ、貸付・給付金制度の周知と利用促進を図るとともに、就労を支援する講座等を実施します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
・ハローワーク府中との共催で「子育てしながら働きたい方のためのセミナー」を開催し、ビジネスマナー・メイクアップ及びパソコン講習を実施した。 ・東京都産業労働局との共催で「女性デジタルカレッジ事業(入門コース・基礎及び応用コース)」を開催し、Word・Excelの訓練(5日間コース)を実施した。 ・ハローワーク府中 調布国領しごと情報広場 マザーズコーナーにおいては、相談・情報提供・面接用のレンタルスーツ等の無料貸出も実施した。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組に対する市民満足度(女性のみ)					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
63.9%	67.9%	66.0%	68.7%	74.1%		70.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	引き続き、関係機関と連携し、女性の就労を支援する講座等を実施していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	いずれも託児付きのセミナー・講習だったこともあり、子育て中の方の就労を支援することができた。 また、マザーズコーナーで実施しているスーツ等の貸出状況も増加し利用者の採用決定割合も8割を超えているため、就労に結びついている。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題4 女性の活躍推進						
事業番号	38	事業名	女性の就職、再就職を支援する講座等の実施		所管課	子ども育成課
事業の概要	経済的自立を目指して就職活動等を行う女性の相談に応じ、貸付・給付金制度の周知と利用促進を図るとともに、就労を支援する講座等を実施します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
・ 母子・父子就労支援専門員が児童扶養手当受給者等のひとり親家庭の親等に対し、ハローワークと連携し個々の状況に応じた就労支援を行った。 ・ 児童扶養手当現況届提出期間に就労についてのワークショップを行った。また、初の試みとしてハローワーク職員による資格の取り方セミナーを会場での対面とオンラインのハイブリットで実施した。 ・ 児童扶養手当の現況届の期間は、週末や夜間の開庁時に就労支援専門員も対応し、より相談しやすい体制づくりを行った。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組に対する市民満足度(女性のみ)					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
63.9%	67.9%	66.0%	68.7%	74.1%		70.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	児童扶養手当受給者等のひとり親家庭の親等に対し、母子・父子就労支援専門員が庁内ハローワークと連携し、個々の状況に応じた就労支援及び経済的安定のための資格取得に関する情報提供等をきめ細かく行っていく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	母子・父子自立支援員による状況に応じた相談・支援や、就労支援専門員による就労サポートにより、ひとり親家庭の就業、増収、自立に結び付けることができた。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題4 女性の活躍推進						
事業番号	39	事業名	女性の起業・創業への支援		所管課	多様性社会・男女共同参画推進課
事業の概要	起業・創業を希望する女性に対し、起業支援セミナーや専門相談員による相談等を実施します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
1 相談事業の実施 これから働き始めたい人や既に働いている人の、働くことに関わる悩みの解決に向けて「女性のための仕事&生活サポート相談」を実施した。 2 女性のための起業セミナーの実施 「起業」という働き方を思い描いている女性を対象に、事業づくりの基本となる「誰に・何を・どう届けるか」を整理し創業の最初の一步を明確にするセミナーを実施した。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組に対する市民満足度(女性のみ)					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
63.9%	67.9%	66.0%	68.7%	74.1%		70.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	今後とも女性が多様な生き方を選択できるよう相談事業や女性のための起業セミナー等を開催していく。					
						
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	相談事業では、就職活動、転職希望、適職探しなど、仕事に関する相談を受け、悩み解決につなげた。 女性のための起業セミナーでは、先輩経営者である講師に自身の体験を語っていただき、参加者が漠然と抱えている不安を払しょくし、起業に向けて背中を押すことで、起業への意識啓発に寄与することができた。			

基本目標2 ワーク・ライフ・バランスの実現と働く場における女性活躍の促進						
主要課題4 女性の活躍推進						
事業番号	39	事業名	女性の起業・創業への支援		所管課	産業振興課
事業の概要	起業・創業を希望する女性に対し、起業支援セミナーや専門相談員による相談等を実施します。					
◆令和7年度振返り-取組実績(DO)						
「事業の概要」を踏まえ、意識して取り組んだ内容・取組実績						
●基本目標及び主要課題達成に向け、事業の概要を意識して取り組んだか					☒ はい ☐ いいえ	
・月1回の経営アドバイザー(中小企業診断士)による女性起業相談会の実施。 ・関係機関と連携した「女性のための起業セミナー」の開催。						
◆令和7年度振返り-評価(CHECK)						
指標でみる達成状況						
評価指標	労働セミナーや就職面接会など、雇用・就職に向けた取組に対する市民満足度(女性のみ)					
基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標値
63.9%	67.9%	66.0%	68.7%	74.1%		70.0%
◆今後の方向性(課題及び取組の方向)(ACTION)						
今後の方向	☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 縮小					
今後の取組の方向	毎月の女性起業相談会の継続及び女性のための起業セミナー開催に対する多様な講師の依頼・企画の継続。					
基本目標及び主要課題達成に向けての総合評価(令和7年度の取組及び今後の方向性)						
評価	A	評価理由	相談会及びセミナーは、ともに好評であり、アドバイザー並びに講師は女性のため、起業・創業を躊躇していた方が相談しやすい環境になっていると感じている。			